

ビジネスアイデアコンテスト in Himi

◆テーマ

空き小学校を利用した氷見山間部型シェアハウス（終活）

◆ターゲット

- ・原則、日常生活の遂行は可能な方
- ・独居生活をされている高齢者（老夫婦も可）
- ・頼れる家族が県外等遠方において、交通手段もなく、生活物資の調達が難しい方
- ・独居での生活または老老介護に不安を抱えている方（介護保険の有無は問わない）
- ・集団での生活に興味のある方
- ・空き学校の周辺地区に住んでいて、その地区で暮らしていきたい方

◆アイデアの概要

- ・空き小学校（速川小学校や久目小学校等）をシェアハウスとして利用。
- ・基本的には自立した生活を送る。調理や洗濯等も自身で行う。
買い物へはコミュニティバスを利用したり、依頼があれば常駐スタッフがインターネット利用し、宅配サービスの手続きをとる。
- ・屋内にはプライベート空間として各利用者の個室を自室として設ける。
- ・シェアハウスを拠点として、原則、建物の出入りや活動は自由。
- ・昼夜問わず必ずスタッフは1名常駐する。
- ・共通フロア等の清掃は常駐スタッフが管理する。
- ・各自室以外は利用者が自由に利用可能。調理実習室を調理場としたり、周囲の空きスペースを畑と利用することも可能。
- ・利用者の家族へ、毎日、その日の様子を連絡する。（必要に応じて動画や SNS を利用）
- ・1日に1回は体育館で体操を行う時間を設け、その際は、利用者以外の地域の方々も参加可能。

◆セールスポイント

- ・空き小学校の有効活用。
- ・サービス付き高齢者住宅や小規模多機能施設に比べ安価で利用可。
- ・地域の方からすると生まれ育った土地柄という安心感がある。
- ・利用者の家族が安心。
- ・居住者以外の地域の方も参加が可能。（互いに地域交流の場が増える）
- ・同じ地域で育った人達が互いにサポートし合える。